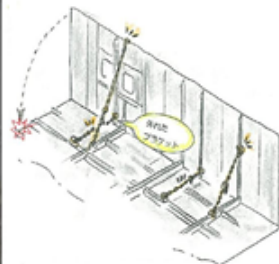


④ 崩壊倒壊

倒壊防止措置を怠り、
外板が倒壊し下敷きに

発生状況

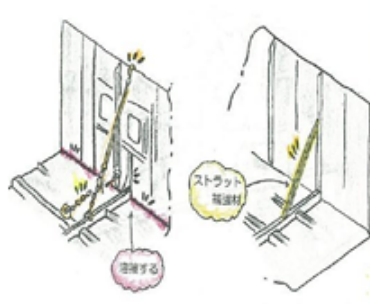


上構ブロック組立作業で外壁を斜め方向2箇所と水平方向2箇所をレバーブロックで引き寄せ固定した。外壁の足元の仮付け作業に入る際、水平方向のレバーブロックの一つを弛めたとき、外壁が倒れ下敷きとなった

原因



- ✓ 倒壊防止用の補強材が取り付けられていなかった
- ✓ 倒壊防止対策の知識不足
- ✓ 倒壊防止基準がなかった。適切な作業手順の指導ができていなかった



防止対策

- ✓ 位置決め前の倒壊防止対策を確実に行う(ストラット補強材等)
- ✓ 倒壊防止基準を整備し、倒壊防止対策の教育を実施する
- ✓ 教育を受ける前の未経験者には作業をさせない



POINT!

倒壊防止基準を守り、守らせよう！



DATA

発生年月日
2007.07.10

発生場所

組立工場

作業名・作業内容

上構ブロック
組立作業

死傷病名

脳挫傷
頭蓋骨骨折

職種

社/協

年齢

経験年数

取付職

協力員

52才

2ヶ月

- ① 倒れ止め対策を確実に実施する
- ② 倒れ止め対策は必ず定められた
工具・方法・手順で実施する



- ② 自立しないパネル・ブロックは、
特に倒壊防止手順を厳守する
(定められた治具を、
決められた方法、手順で行う。)

